



ジブン専用パソコン 3.5S 基本セット組み立て説明書

「ジブン専用パソコン 3.5S」を使うためには、組み立てる必要があります。組み立てるといってもそれぞれのケーブルでつなぐだけなので難しくはありませんが、対応するケーブルやつなぐ順番が決まっているところがあります。この説明書では、「基本セット」の組み立て方を紹介します。

注意 ご使用前に必ずお読みください

- ・使用前に破損がないかご確認ください。万一破損があった場合は危険ですので使用しないでください。
- ・小さな部品があります。口の中には絶対入れないでください。誤飲の危険がありますので、3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ・製品本体を床などに放置しないでください。踏みつけて怪我をする恐れがあります。
- ・本製品は水のかからない場所でご使用ください。
- ・火気の近くなどで使用したり、直射日光の当たる場所に放置しないでください。火事の原因になる場合があります。
- ・製品本体は 5V 以上を超える電圧の電源に放置しないでください。火事の原因になる場合があります。
- ・USB ケーブルや HDMI ケーブルを抜くときは、ケーブルを引っ張らず必ず先端のプラグを持って抜いてください。
- ・長時間使用しないときは、電源を切って保管してください。

ジブン専用パソコン 3.5S 基本セットの内容

まずはキットの内容が全部そろっているか、確認しましょう。
「基本セット」の内容は次のようになります。

- | | |
|--|-------------------------------|
| ① Raspberry Pi 4 Model B/4GB 本体 | ④ パイケース |
| ② マイクロ SD カード 32GB
(KoKa スペシャル版 書き込み済み)、
SD カード変換アダプター付き | ⑤ マイクロ HDMI-HDMI ケーブル 2m |
| ③ ヒートシンク (両面テープ付) | ⑥ 電源アダプター 5V 3A USB Type-C 1m |
| | ⑦ マウス S サイズ |
| | ⑧ キーボード |





ジブン専用パソコン 3.5S 基本セットの 組み立て手順

キットの内容が全部そろっていたら、さっそく組み立てます。まずは順番を確認しましょう。今回は、HDMI 端子のついたテレビを使います。組み立ての手順は➡右のようになります。

① パイケースの組み立て



② ヒートシンクの取り付け



③ マイクロ SD カードを差し込む



④ キーボードとマウスをつなぐ



⑤ テレビ(ディスプレイ)とHDMIケーブルでつなぐ



⑥ USB 電源アダプターをつなぐ



⑦ 組み立ての確認



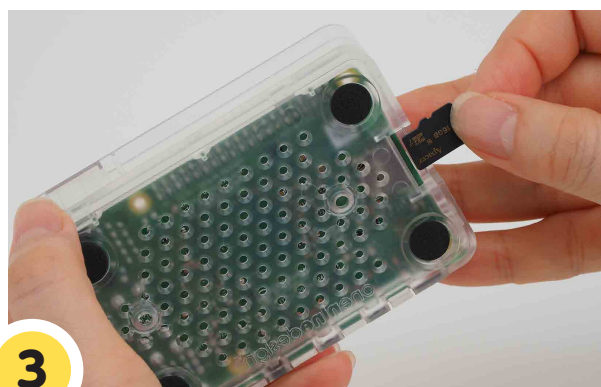
最初に、パイケースを組み立てて、ラズベリーパイをセットしましょう。ラズベリーパイをむき出しのまま使うより、壊れる心配がないので安心です。

パイケースの組み立ては「パイケース組み立てマニュアル」を参考にしてください。



パイケースを組み立てて、ラズベリーパイをセットしたら、ヒートシンク（熱を逃すための板）をつけましょう。

ジブン専用パソコン 3.5S は、使用している「Raspberry Pi 4 Model B」が、発熱が多くなっていることもあって、ヒートシンクをつける必要があります。つけ方は「ヒートシンクのつけ方」を参考にしてください。



ラズベリーパイの裏側にあるカードスロットに、マイクロ SD カードを差し込んでください。マイクロ SD カードは、写真のように表側のラベルが見えるように持って、裏側の端子を奥に差し込みます。

マイクロ SD カードを抜き差しするときは、必ず電源が切れているときに行ってください。電源が入っているとカードの中身が壊れるので、注意してください。



マイクロ SD カード(表) マイクロ SD カード(裏)

マイクロ SD カードの裏表に気を付けて、ラズベリーパイのカードスロットに差し込む



4

キーボードとマウスのケーブルの先にある USB プラグを、ラズベリーパイの USB 端子に差し込んでください。USB 端子は USB2.0 (黒色) が 2 つ、USB3.0 (青色) が 2 つありますが、USB2.0 のポートに差し込んでいます。USB 端子は裏と表があるので、うまく差し込めないときは向きを確認してください。



テレビの HDMI 端子

テレビの裏側や側面にある HDMI 端子に、マイクロ HDMI-HDMI ケーブルの HDMI のプラグを差し込みます。テレビ側の端子に番号が付いている場合は、その番号を覚えておいてください。

◀ テレビの HDMI 端子に、HDMI ケーブルのプラグを差し込む(ここでは「入力 1」)。



ラズベリーパイのマイクロ HDMI 端子

テレビに HDMI ケーブルを差したら、反対側のマイクロ HDMI のプラグをラズベリーパイのマイクロ HDMI 端子に差し込みます。マイクロ HDMI 端子は 2 つあり、左側の「HDMI0」に差し込むと解像度が 1360×768 になり、右側の「HDMI1」に差し込むと、テレビの解像度に合わせて表示されます。試してみて、使いやすい方を選んでください。

◀ 反対側の マイクロ HDMI プラグをラズベリーパイのマイクロ HDMI 端子に差し込む。ここでは、右側の「HDMI1」端子に差し込んでいます。



6

最後に、USB 電源アダプターのプラグを、ラズベリーパイの USB Type-C 端子に差し込んでください。
ただし、電源アダプターはまだコンセントに差し込まないでください。

これで / 基本セット組み立て完了



ジブン専用パソコン 3.5S

ラズベリーパイ を起動する

組み立てが完了して、しっかり組み立てているか確認できたら、

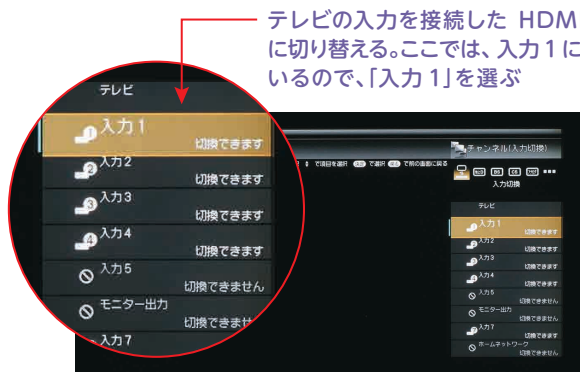
➡ 右の手順にしたがって
ラズベリーパイを起動してください。

起動の手順

① テレビの電源を入れる

② ラズベリーパイの電源を入れる

③ 起動を確認する



テレビの入力を接続した HDMI の画面に切り替える。ここでは、入力 1 に接続しているので、「入力 1」を選ぶ

ラズベリーパイには電源スイッチがありません。

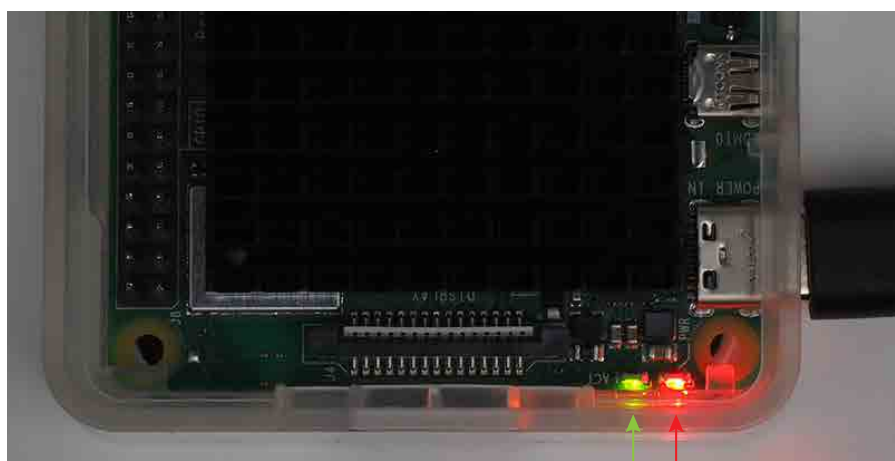
先にテレビの電源を入れて、入力を接続した HDMI の画面に切り替えた後、ラズベリーパイの電源アダプターをコンセントに差し込んでください。ラズベリーパイの電源が入ると一瞬だけ虹色の画面が映ります。その後、

文字や画像が表示されて、いったん真っ黒の画面になってから、デスクトップの画面が表示されます。しばらく待っていてください。

起動している間は、ラズベリーパイ本体の PWR（電源）の LED が赤色に点灯して、ACT（動作中）の LED が緑色に点滅します。



無事に起動したら、ラズベリーパイ OS を設定すれば、パソコンとして使えるようになります。ラズベリーパイ OS の設定は、「ラズベリーパイ OS の設定方法」を参考にしてください。



▲分かりやすいようにフタを外しています。

ACT (動作中)

PWR (電源)

これで / ラズベリーパイ 起動完了



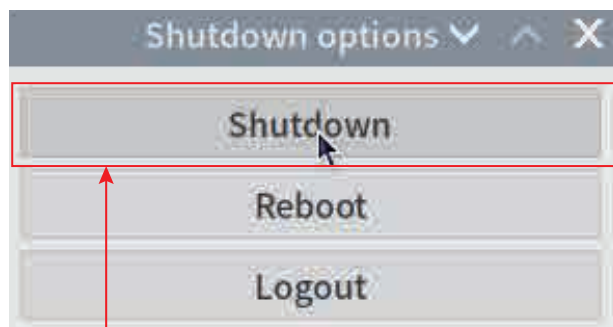
ジブン専用パソコン 3.5S ラズベリーパイ を終了する

ラズベリーパイを終了したいときは、いきなり電源を切るのではなく、以下の方法で行ってください。これを守らないと、マイクロ SD カードの中身が壊れることがあります。



1

終了するには、画面左上のスタートメニューの一番下にある「ログアウト」を選びます。



2

「Shutdown options」というダイアログウィンドウが開くので、「Shutdown」ボタンをクリックしてください。



3

画面が暗くなりますが、まだ電源を抜かないでください。「信号がありません」や「No Signal」のような表示になるまで待ってから電源アダプターをコンセントから抜いてください。この表示は使っているテレビによって違うので、ご使用のテレビの取扱説明書などを確認してください。

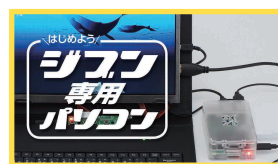
これで / 終了!

もし、画面上でわかりにくいときは、ラズベリーパイ本体の、緑の LED (ACT) の点滅が止まり、まったく光らなくなったことを確認してから、電源アダプターをコンセントから抜いてください。赤い LED (PWR) が消えたら、分解して片付けても大丈夫です。

「ジブン専用パソコンキット 3.5S」
に関する関連情報は下記の
特設サイトで公開しています。

KoKaNet

ジブン専用パソコン特設サイト



<https://kodomonokagaku.com/jibunpc3>